

「応援し合い、支え合う」輪を広げ、少子化を食い止める

— 『特定非営利活動法人HanaMichi』 —

日本では今、少子化が深刻な問題になってきています。2013年の厚生労働省のデータ(自然増減数 1)によると、日本人は1年で24万4000人も減っています。名古屋市内にある特定非営利活動法人HanaMichi(はなみち)は、少子化を少しでも食い止めるため、その原因のひとつ、「婚姻率の低下」に着目して活動しています。

少子化を食い止める3つの「社会貢献」

HanaMichiは、少子化対策として「出会い」「結婚」「出産・子育て」の3つの柱を掲げて、それぞれに特化した3つのウェブサイトを開発・運営しています。

このウェブサイトの面白い特徴は、利用者同士が「お互いに応援し合い、支え合う」相手をおもいやる仕組みが構築されており、HanaMichiを通して結婚活動や子育てをすることで、自然と誰かの役に立ち、社会貢献になるという点です。とはいえ、まだ今年4月に事業を始めたばかり。今年度は「出会い」をサポートする事業のみ行っており、「結婚」「出産・子育て」サポートのためのウェブサイトは現在開発中です。

アピール・コミュニケーションが苦手な人のために考えたおもいやりの「相互応援」婚活

「出会い」の場としてつくった独自開発の会員限定SNS(2)「はなブラ」での、お互いに応援し合う仕組みは、こんな具合です。男性は、日記投稿を通して自分のがんばりや魅力をアピールしたり、HanaMichiが無償で撮影・編集するプロモーションビデオを自分のページに載せたりすることができます。

それに対して「ステキ!」「ガンバ!」ボタンを使って応援やアドバイスを送るなどすると、独自の電子ポイント「社会貢献ポイント」が貯まります。このポイントを使って、HanaMichiが提携する美容院やレストランなどで優待サービスを受けたり、コミュニケーション講座や料理交流会などの講座・イベントに参加することができる、という仕組みです。

SNSという手法を用いるのには理由があります。現在、婚活パーティーや街コンなど、出会いの場はたくさん用意されています。しかし、アピールやコミュニケーションが苦手な人にとって、出会って数分の会話で異性と仲良くなり次のデートにこぎつけるのは至難の業。しかも、出会った後は本人任せなので、なぜうまくいかないのか、どう改善すればいいのかもわからないまま、同じことを繰り返すことになってしまいます。そこでHanaMichiは、出会いの場だけではなく、「コミュニケーション力の向上」という学びの場も提供しています。日記投稿がアピール練習の場になり、それに対する応援やアドバイスを受けて、自信や魅力を付けていくという仕組みです。また、数ヶ月という長い期間で交流を重ね、気になる異性のことを知ることができるのも、SNSならではの長所です。

専門スキルを持ったボランティア「プロボノ」で運営

団体メンバーは、「プロボノ」と呼ばれる、専門スキルを持つ10代～50代のボランティアで構成されています。SNS「はなブラ」を作っているのは、システムエンジニアと、デザインを学ぶ専門学校生。男性のプロモーションビデオの撮影・編集は、映像制作をする学生団体。そこに、テレビ局ディレクターのアドバイスや手助けが入ります。そのビデオにナレーションを吹き込むのは、ラジオDJ。そして、ウェディングプランナーが全体的なアドバイスをしたり、プライダル関連企業とのつなぎ役を担っています。ほかにも営業や事務が得意な人も活躍しています。

HanaMichiは、ボランティア経験のない人でもそれぞれの得意分野で活躍できる、制作スタッフ側の「社会貢献」の場にもなっています。特に、学生にとっては、社会経験を積める貴重な機会になっているようです。

団体立ち上げの経緯

理事長で会社員の加藤康平さんに、団体立ち上げの経緯を聞いてみました。加藤さんは、学生のころ家族の死を経験し、自分が人に支えられて生きていることを実感したのだそうです。この経験をきっかけに、社会のために何かしたいという想いを強く持った加藤さんは、この想いをどう形にすればいいのかを考えながら、NGOに所属してごみ拾いなどのボランティア活動をしてきました。

その頃、少子化や婚姻率の低下はすでに問題視されていました。実際に、加藤さんの周りにいたボランティア仲間を見ても、すてきな心を持っている



少子化問題解決のために、職種を超えて集まるメンバー

し結婚願望もあるのに上手くいかない人が多かったそうです。

少子化や婚姻率低下の解決と、ボランティア活動など自身の経験から学んだ「支え合い」を体現する方法を考え、立ち上げたのがHanaMichiでした。

結婚式準備や子育ても、みんなで応援し、支え合う

婚約した後もスムーズに式場紹介や子育て支援のサポートを受けられるよう、HanaMichiは現在、式場紹介サイト「はなたば」と子育て支援サイト「はな畑」の開発を進めています。

式場紹介や子育て支援について情報提供をするウェブサイトは既にもいくつもあります。しかし、行政のサイトは見やすさに欠ける、NPOのサイトは広報力が強くない、企業のサイトは見やすく広報力もあるけれど、お金がなければサービスを受けられない…。そこで、三者がつながり、それぞれの強みや専門知識を持ち寄ることで、利用者の選択肢が増えるような情報提供のできる新しいウェブサイトをつくろうと、利用対象者や関係者に意見を聞きながら開発を進めています。

また、この2つのウェブサイトでも、SNS「はなブラ」で使っていた「社会貢献ポイント」を利用することができます。自分の経験をもとに「はなブラ」利用者へアドバイスや応援をするとポイントが貯まるという、「応援し合い、支え合う」輪が広がる仕組みになっています。もはや日本の大きな社会問題になってしまった少子化を解消するには、たくさんの人や組織の力が必要です。HanaMichiに関わるすべての人が、「お互いに応援し合い、支え合い」ながら、少子化問題を解決していく。そんな姿を目指して活動しています。



専門学校生がデザインした、SNS「はなブラ」の画面



プロモーションビデオ撮影の様子。スタジオは所有企業の善意により無償で借りています



社会人と学生が協力し合ってSNSを作っています



美容室の協力による、男性向けスタイリング講座の様子

1 自然増減数...1年間の出生者数 - 死亡者数で算出する数。引用:厚生労働省 平成25年(2013)人口動態統計の年間推計
2 SNS...ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。インターネット上の交流を通して人と人とのつながりを促進・サポートする、会員制サービスまたはそういったサービスを提供するウェブサイト。代表的なものに、Facebook、Twitter、mixiなどがある。

Information

特定非営利活動法人HanaMichi (名古屋市中村区)
HP: <http://hanamichi.or.jp/>
SNS利用会員と、提携事業を行う事業者や自治体を募集しています!